



安心とつるおの「下町」川の手をめぐって

防災 まちづくり 版

発行の一言問を防災のまちにする会

平成6年9月1日



三とも通り(言内小前)の 整備が完成しました

4月23日、はばやかに祝賀会



整備されたばかりの道路を会場に
完成祝賀会がおこなわれました

「わーい、おめでとうー 全向正解」
これ私も三とも通りの十博士(?)



言問小学校前の三とも通りの片側に、頭に都鳥を乗せたポラード(車止め)が並び、カラー舗装をした路側帯が出現しました。「三とも通りを安全な歩きやすい道にしよう」と、一昨年より地域や沿道の方々、そして一言会とが整備検討を重ねてきた道路です。

4月23日には、一言会と地元の向島五丁目西町会、向島五丁目東町会とが、区長を招いて完成祝賀会を開催しました。区長と一言会会長、そして両町会の会長によるテープカットで式典は始まり、向島交通少年団鼓笛隊による華やかな歩き初め、そして言問小学校の児童達が賞品を目指して脳に汗をかいた(?)。「三とも通りの博士になろう」「クイズと、イベントも盛りだくさん。近所の方々や通りがかりの方々も賑やかさに誘われて集まり、春のセシモニーを盛り上げました。

それから...



整備が完成して5カ月がたちますが、地域の間では「傘を差しても通れるようになって安全になったよ」とか「通りが明るくなってまちに活気が出てきたみたい」となかなか好評のようです。また、マスコミや他地区からの注目も集めており、土木の専門雑誌ではまちづくりの成果としてこの通りを取り上げたり、世田谷区の職員が視察に訪れたりしています。



20名)が
しました

私がまちづくりスタッフです

そのろ2
堤通一丁目
中沢進さん
(一寺言 副会長)



堤通一丁目町会長になられた中沢進さん。父上は長年、都議をなさり、中沢さんも区議をされている。

園長をしている墨田幼稚園は、ただいま改築中につき、緑町の仮園舎で保育をしている。

堤通一丁目は建設ラッシュ。リバーサイド隅田に続き、アサヒビール寺島配送センターが工事中。町会長として、空地や緑地をふやして、景観のよい倉庫にしてみたいと、申し入れた。

二十年も昔の話になるけれど、地震後のお地蔵様のならびに古いお屋敷があった。福沢桃介(福沢諭吉の娘婿)の別邸だった。区が買って保存できればよかったが、当時はそういう気運がなかった。思えば大倉別邸も、配送センターのところに在ったのだから、一寺言間は由緒のある町ですよ。考え深げに話して下さった。

「下町は狭い道路が特徴。独特の下町人情が息づいている。町並をこわすおそれもあるけれど、4m以上の道路にならないと防災上も危険だし、三世同居できる住宅もなかなか作れない。お年寄りや孫と一緒に暮らせる、そんな町にしたいですね。」

「中沢さんご自身も同居を希望されますか。」と木を向けると、「もちろんです。」と笑顔が返ってきた。一男一女の子供をもつ父親の顔になっていた。



これに先立ち、去る六月十八日(土)同園では、利用者による生け垣の剪定会が行われました。
下町の太陽を浴び、路地尊3号基の雨水で潤い、奔放に伸びたヒイラギやヤザンカなどの八種類の生け垣を刈り込むのは、ちょっとしたかわいそうな気もしましたが、十数名の参加者の手で、さっぱりと夏姿。

引き続きの「利用者会議」では、緑と花の学習園の武田賢一先生から、花芽摘みや消毒薬の使い方など、家庭菜園のノウハウ(秘伝)も伝授されました。
又、この秋に予定される「収穫祭」のために、「自慢の収穫物の写真を撮っておこう」と利用者の皆さん、大いに盛り上がり散会となりました。(洋)



収穫物といっしょに記念撮影

可成り有る季節園
「さっぱり夏姿」



一昨年度より検討を重ねてきた高田製薬跡地の利用策は、昨年度に「みんなの家」という計画コンセプトの利用構想案がまとまり、いよいよ具体的な設計内容を検討する段階に入ってきました。
7月21日に開かれた担当理事会では、今年度の検討方針が確認されました。今年度は概念的なイメージだけではなく、建物や広場の具体的な使い方や、そのために必要なしつらえに加え、完成後の管理運営の方法についても検討していく必要があることから、区や設計者の方々と密に協議を重ねて行く予定です。
設計案の概略は秋にはまとまる予定です。みなさん、お楽しみに!

高田製薬跡地検討中⑥

一言会では、今回の言問小学校前の整備をひとつの事例として、今後も三とも通りを「安全で歩きやすい道」にするための検討を継続していく予定です。みなさんもいっしょに、安全で歩きやすい三とも通りの将来像を考えてみませんか?



7月8日、世田谷区の職員(左)も見学に来た。

いちでらことい
一寺言問/防災まちづくり瓦版
第34号 平成6年9月1日発行
編集/一寺言問を防災のまちにする会・編集局
高原純子・若木菊枝・植竹モト
阿部洋一・明間 藤・中村淑子
編集協力/マヌ都市建築研究所
発行/一寺言問を防災のまちにする会・事務局
墨田区まちづくり事業推進部地域整備課内
〒130 墨田区吾妻橋1-23-20 Tel.(5608)6261

